

常盤新聞
刊夕日三十二月七

發行所 福島縣石城郡平田町長橋向三三番
電話六三〇番

印刷所 平田町印刷所
電話六三〇番

川崎文治

常盤論壇

體育競技獎勵に就て
花澤輝一

歐洲大戦後に於ける世界經濟戰は愈々激甚を加へ歐洲の天地は今や傷痕の恢復に汲々とし虎視眈々として其の富源の争奪に日も足らざる有様でありまして愈々細に入り微に亘り決河の勢を以て全世界を壓倒せんとして居るのであります。竊て我が國狀を顧みすれば恰も累卵の上に置かれた様な最も危険な状態でありまして實に慄然たるを禁じ得ないのであります。即ち國民が數

十年以新嘗膽の艱苦に依つて折角築き上げた其の富力は去る十二年の大震災災に遭遇致しまして忽ちの間其大半を失ふに至り之が爲に被りました處の經濟界の打撃は實に莫大でありまして未だ之が恢復の緒にだに著かない裡に早くも外交は勿論經濟戰に於きましては英米即ち「アングロサクソン」族の爲に掣肘せられ「思ふ様にならぬ哀れな状態でありまして今や將に國歩艱難の秋であると言ふても決して過言ではないと思ふのであります。此の秋に當りまして國富を恢復し之が勝利者となるには如

何にすればよいか、之は決して一言にして盡くせぬのであります。要するに國民各自が堅忍不拔の精神を以て刻苦勵精全力を注いで其の與へられた業務の能率を増進せしむると云ふ事にあるのであります。然らば能率の増進は如何にして之を圖るべきかと云へば夫は即ち健全なる心身に待つより外なく健全なる心身は體育に依つて之を造り上げねばならぬと言ふ結論に到達するのであります。(つづく)

新築落成
買ひよい店... 安い店
新し味のある店... 親切な店... 安心な店

小間物 靴具
化粧品 洋品

開店祝として當分福袋を呈上します

平町三丁目角
平銀行前

六農屋陳列店

丑の日
牛肉大賣出し
多少に不拘御用命願上候

柳川鍋
是れまた格別
一人前四十五錢 出前迅速

牛肉 石川亭
平町田町(電四三)

正確な寒暖計と
体温計は親切第一
一の山野邊藥局へ

平町五丁目角

土用 牛肉大賣出し
丑日

謹啓時下酷暑之砌各位倍々御勝健之段奉賀候陳者來る七月二十三日(舊六月十四日)は土用丑日に相當り申候に付例年の通り吉例大賣出し可仕に付多少に拘はらず御買上の榮を賜りたく乍略儀連名を以て願上候 敬白

牛肉 白身價格
ヒレ 金一圓二角
ロース 金八角
上肉 金八十錢
並肉 金五十錢

平劇場入口 深谷牛肉店
電話五二四番
田町三二二三屋
電話三二三番

辛口
チキン
ソース
甘口

粉煙草
パン乾物

海老屋商店
平田町電話二三五番

大蒲焼と鰻井
丑の日大勉強
出前は迅速に

松本樓
電話一一三番

は運福
?へたなご

開店五週年紀念に
今日から八月五日迄の御最負様に福引を進呈
賞品 時計、洋品、其他數々

鳥料理 初音
新田町南裡(電三三六)

大賣出し
大蒲焼、鰻井
丑の日には特別大勉強
多少不拘出前迅速
藥湯の設備あり

壽々喜亭
平田町(電五八)

七月二十三日替り
大活劇 力エルモ
愈々最終篇

明石緑郎、柳まさ子主演
勤王 怪僧傳達 卷全
美談

濱田、瀬川、信子共演
現代天晴れ女房 卷全
喜劇

實川延松、泉春子、片岡市太郎共演

悲劇 會津白虎隊 全卷
琵琶 大原錦陵氏出演
帝キネ 有聲座

院長醫學博士 助川喜四郎
內科 醫學博士 藤井秀朗
小兒科 醫學博士 相澤信朝
婦科 醫學博士 大瀧潤一
小兒科 醫學博士 竹内俊造
兒科 醫學博士 小池徳造
外科 醫學博士 河合健一
科 醫學博士 長島雄吉
科 醫學博士 島本松雄
科 醫學博士 島本松雄
科 醫學博士 島本松雄
科 醫學博士 島本松雄

磐城共濟院病
平田役所前電六四一

磐城炭礦に...

労働同盟の支部

平署が神經を尖がらす

坑夫等の結束

平警察署にては最近石城郡内郷村磐城炭礦に一見主義者風の者が瀕々として入り込むと云ふ噂に急に神經を尖がらし内偵中の處勞動運動

秘密結社

が坑夫等間に計劃され二三の者は盛んに暗中飛躍を試みつゝある事が端なくも探知さるゝに至つた、即ち同炭礦の勞動者間には相互扶助の精神に基き共濟會の組織があるが是れを基礎とし全日本勞動同盟盟磐城共濟會と命名し將來は

總同盟の

支部と爲すべく既に役員等も決定して居るとの事にて目的は勞動者の優遇を劃策し會社側に對し團體の威力を以つて迫る一種の労働組合とも云ひ得べく目下は結束の固きを欲して着々其の足並みを調える事に腐心して居るが若し官憲が是れに對して

無理解な

壓迫を加ふるが如き態度をとらば惡化するの惶れある爲め平署も相當手加減を加へて緩和する事に努めつゝある模様である

平署試験合格

平署 巡查渡邊孔は警部考試々々 驗に白井保壽氏に巡查部長試験に夫々合格した旨廿二

濃霧に逢つて

漁船の難破

本日午前六時頃石城郡江名町大字長崎地内海岸に三重縣北牟婁郡引本町瀬湖三吉所有漁船春盛丸(十九噸、卅馬力)が乗り揚げ廿三名の乗組員は潮の寄するを待つて出帆すべく破損箇所修理中だが右は漁獲に従事中濃霧に逢つて方向を誤り難破したのであると

暑さにめげず

興行は満員

物見高い平町

平町地方は口を開けば口ぐせの様不景氣を連發してゐるが目下平劇場に開演中の東京役者中村衛五郎一座を筆頭に聚樂館から常設活動寫眞の石聲座、平館までこの暑いのにはスシ詰の入りであるとは各興行者の努力の程もあらうがいかに物見高い地方であるかどうかわれる

鯉大漁で

俄に活氣が

江名濱に横溢

石城の各濱にては書き入れにして當込んだ鯉が不漁續

きで火の消えた様に寂しく一般今後の成りゆきを氣遣つてゐたが兩三日來相馬沖合出漁であつたが江名町漁船は二十一日夜原釜より航走二十五時間の沖合にて濃厚なる鯉群に遭ひ太清左衛門氏所有大成丸の六千尾を

けふの丑の日に

ぺろり十四頭

平町で消化される肉類

何れも質が良い

土用の丑の日に牛や鰻を喰へば疫病に罹らぬといはれて居るので丑の日の今廿三日は牛肉店や鰻屋が大繁昌を極める事勿論であるが

近頃で

畜類は

牛が四頭(六千八百五十一斤)馬三頭(六百廿二斤)豚七頭(五百九十

斤)鶏一頭(五百九十斤)

茶カラの蚊いぶし

夏の夕方の涼みを心ゆくまで味ふのはどうも蚊が苦になつてしまつたがありがせん。その様な時には蚊取せ



茶カラの蚊いぶし

筆頭に太武廣氏所有船光榮丸は千五百尾野澤助右衛門氏所有船榮福丸は三千尾を何れも釣獲し廿二日早朝江名濱に歸港したので同濱はこの大漁船を迎へ遽に活氣が横溢しつゝある因に取引相場は十七八割であると

かん害協議

町村長會にて

補助交附運動

石城郡町村支會は廿六日午後一後より元郡會議事堂にて協議會を開き早善後策に關する協議を爲し植付不能其他被害の夥しきものに對しては補助金の交附を受くべき運動を開始する由

私娼に痛棒

夫々内偵中

娼妓の待遇改善は近時各方面に喧傳するに至り此方面に對する當局の眼は漸く鋭く平町鎌田町遊廓娼妓の如きは月に一日宛の公休日と改善するに至つたが當局に於ては斯の方面のみ警戒し私娼に對する取締が動もすれば緩慢なる爲め娼妓の減少し來るに反し私娼激増して來た傾きあり若い男を誘惑して公園劇場などに出没する者が少からぬので近くの一掃を期すべく平署では夫々内偵中であると

土砂が崩壊

水不足犠牲者

石城郡内郷村大字綴字堀坂部落では早魃のため共有溜池の水門から引水不能に陥つたので築堤の堀割をなすべく去る十七日來同町消防

堀割り作業中

土砂が崩壊

水不足犠牲者

んごうの變りにお茶カラをいぶすのです、蒸出したものよりは蒸出さない新しい方がきつめが大きいのでせうが、使用してするものを使ふる分には別に不經濟でもありません、もつとも茶カラをすすまにくらの中へ入れたりする効用はありますがためしに蚊おひにや

夜な〜田の中

赤ン坊の泣き聲

正體は食用蛙

トンダ怪談はなし

夏の夜にふさはしい怪談はなしを一席——處は石城郡飯野村大字北白土飯野八幡神社の附近、渡邊某の所有して居る水田に夜な夜な聲も絶え絶えに

赤ン坊の泣き聲

が聞える、サー大變だ噂はひろまつて夜になる物好き連がワイ〜と押し掛ける、夜がシン〜と更け亘るにつれて聞ゆる聞ゆる赤ン坊の泣き聲——

体その水田には餘程以前の事捨兒があつたといふので結び付けての噂には益々

輪が掛り或るホ

ラ吹き男等は出もしない大入道迄おひき合ひに出して向ふズネを咬みつかれたと蚊にさされたあとを勿体らしくまくつて見せると云つた仕末、業を煮やしたのは渡邊の一家で今時化け物はなじめあるまいと昨日一家惣懸りで水田の中を探し

廻つた處ノ〜とはい出した

怪物がある、それツとばかり押へつけると

八寸餘りの食用蛙……、赤ン坊の聲の正體は解つたが是れは神谷の農事試験分場から逃げ出したものであつた

平第二小學の

メートル法

往復に暗唱

平第二小學では去る十七日の土曜日に亘りメートル法宣傳のため平町全町に亘りメートル法による測量をなした尙通學の途中には必

神谷の試験場で

桃の罐詰製造

漸次大量生産

縣農事試験場石城分場栽培の桃は過般約二千五百個の袋かけを了し不日その出廻りを見るべき旨既報の如くであるが目下栽培しつつある土用、天津、田中早生、

東雲、白桃、魁、離核等の數種類中天津及白桃は之を罐詰とすべく目下準備中尙場合によつては一般農家からも原料の桃を購入し漸次大量生産の考案中であると

平町人事

出生

△鎌田町二一荒木忠吾氏三女顯子
△田町三六當時樺太太泊町大石只一氏長男圭一
△長橋町三〇當時東京市淺草區田町齊藤淺次郎氏二女照枝

感ずる處あり禁酒す
平町鍛冶町 中野甲藏